

2022年 7月 28日

群馬県教育委員会

教育長 平田 郁美 様

全群馬教職員組合

執行委員長 田中 光則



教職員の未配置の解消を求める緊急要求書

日頃より、県内教育施策とともに教職員の労働条件改善においてご尽力されていることに敬意を表します。

さて、標記の件につきましては、県教育委員会に繰り返し改善を求めてきましたが、教職員の未配置による現場の困難はより深刻になっているのが実態です。県教委の調査でも、今年度はじめに未配置が全県で5件もあり、あちこちの学校で始業式に担任がいないなどという、これまでなかった状況が生まれています。その後も未配置は解消せず、5月1日時点で15件にも拡大したと報告されました。調査数には非常勤は含まれていないとの回答なので、実際にはさらに多くの教職員が配置されていないことは明らかです。

もともと学校現場では長時間過密労働が解消されない中、コロナ対策やICT活用など新たな対応も求められています。その上さらに未配置が解消されないことは、教職員の多忙化に拍車をかけ、新たな欠員を生み出しかねません。教職員の未配置は、子どもたちにとって極端な教育条件の低下であり、一刻も早い対応が求められます。

以上の理由から、下記の通り要求いたします。

記

- 1, 教職員の未配置を解消すること
- 2, 教職員の未配置の状況を把握し、週ごとに公表すること
- 3, 未配置が解消するまで、指導主事や長期研修員を派遣するなど、県教委や教育事務所、市町村教委が連携して緊急に対応すること。

以 上